

JAPANNEXTがUSB Type-C給電モデルの特集ページを掲載

液晶ディスプレイ（液晶モニター）製品の開発・製造・販売などを手がけている株式会社 JAPANNEXT（ジャパンネクスト）（本社：東京都千代田区）は、USB Type-C給電対応モデルの特集ページを掲載致しました。

USB Type-C給電は、1本のUSB-Cケーブルでモニターへの画像表示および対応ノートPCへの給電が可能になるため、デスク上をすっきり使えるというだけでなく、PCのACアダプターが不要になるため、在宅勤務と出社を併用している場合などノートPCの持ち運びが非常に軽量、快適になるメリットがあります。また一部のモニターではKVM機能（1台のモニターに接続した1セットのキーボード、マウスで2台のPCを操作することが出来る）にも対応しており、さらに便利に使用することが可能です。

最近ではUSB Type-Cで電源供給出来るノートPCも多くなってきておりますが対応する液晶モニターの数少なく、また高価でありました。現在でも市場想定価格で3万円を下回るUSB Type-C給電対応モニター(モバイルモニターを除く)は約10機種程度と少なくお客様にとっては選択肢が少ない状況です。

株式会社JAPANNEXTは2021年3月に同社として初めてのUSB Type-C給電対応モニター JN-IPS28UHDRC65W（28型、4K）を発売、その後31.5型 4Kモデル、ゲーミングモニターなどUSB Type-C給電対応モデルを拡大して参りました。

2022年1月21日（金）に23.6型 フルHDモデル JN-V236FHDR-C65Wを発売、2万円前後のエントリーモデルでもUSB Type-C給電を実現しました。

JAPANNEXTでは現在8機種のUSB Type-C給電対応モデルを発売、今後も更に展開を増やしていく予定です。この度USB Type-C給電のメリット、対応製品がわかる特集ページをリリース致しました。今後も随時対象機種を掲載して参ります。

▼ JAPANNEXT USB Type-C給電 特集ページ：

<http://japannext.net/usb-c/>